

[新製品]エム・ティ・フィールドサービス、inetSNAPsを新ハードウェアで出荷開始

エム・ティ・フィールドサービスは、自社開発のフォレンジック製品「inetSNAPs(アイネットスナップス)」を新ハードウェアで12月1日から出荷開始したと発表した。同社では、今後ディスクストレージ、テープライブラリなどオプション製品も充実させていく方針。

「inetSNAPs」は、ネットワークに接続するだけで、そのネットワークに流れるパケットを記録、解析し、データを写真のように復元するアプライアンスサーバー。万一、情報漏洩が発生した場合は「いつ、どこで、だれが、どのようにして」通信を実行したのかを追跡、調査ができるという特徴がある。

出荷開始にあわせ「第2回 デジタル・フォレンジック・コミュニティ2005 in Tokyo」と題した製品展示とデモンストレーションを都内のホテルで行う。12月19日の13時-20時までと、12月20日の9時-13時までの2回、新宿区市谷にあるホテルグランドヒル市ヶ谷「珊瑚の間」で開催する。入場は無料。

エム・ティ・フィールドサービス = <http://www.mtf.co.jp/>

「inetSNAPs」 = <http://www.inetsnaps.com/>

提供:BCN

(12月2日10時00分)